

■介事連の理事・参与 (敬称略・順不同)

理事長 野口哲英(メドックスグループ会長)

専務理事・事務局長 斉藤正行(日本介護ベンチャーコンサルティンググループ代表)

理事 山本教雄(メディカル・ケア・サービス社長)、久野義博(日本ヒューマンサポートグループ代表)、岩崎英治(グレートフル社長)、小川義行(イー・ライフ・グループ社長)、福元均(スマリンフィルケア副社長)、片山大輔(社会福祉法人横浜来夢会専務理事)、荒井浩司(サムエス社長)、池田元気(元気な介護社長)、水戸康智(MOE ホールディングス 社長兼 CEO)、原口秀樹(フロンティア社長)、林隆春(アバンセコーポレーション社長)、永井正史(社会福祉法人慶生会 常務理事)、谷口直人(日本介護医療センター会長)、福田光正(エルフ社長)、松本真希子(社会福祉法人あかね理事長)、森剛士(ポラリス社長)、森永常夫(ケア・ステーション取締役)

参与 坂口哲也(パナソニックエイジフリー副社長)、穂満光男(一般社団法人まごころ福祉会 代表理事)

新団体立ち上げ

介事連 8月23日に設立総会



斉藤正行
専務理事・事務局長

介事連は、「介護の産業化」と「生産性の向上」の実現を2大テーマに掲げ、持続可能な介護保険制度の確立を目指し、法人・サービス種別の垣根を超えた介護事業者による団体として設立。医療との連携を図り、介護現場の処遇改善・ステータ

介護の産業化や生産性の向上を目指した、一般社団法人全国介護事業者連盟(以下・介事連、東京都港区)が6月11日に立ち上がった。8月23日に設立総会をヘルサル神田(同千代田区)にて開催し、業界団体としての本格的な活動を開始する。

場視点による制度・政策への提言・情報発信を行う。

介事連は、具体的な活動として①現場視点によるサービス品質向上を目的とした制度改革の推進、②科学的介護手法の確立と高齢者自立支援の推進、③業務効率の向上(制度のシナプル化、介護現場のICT化・ロボット活用の推進)④介護職の処遇改善・ステータ

ス向上等の人材総合対策の推進、⑤海外・アジアの介護産業化の推進、の5大方針を打ち出している。

理事長には野口哲英氏(メドックスグループ会長)が就任。斉藤正行氏(日本介護ベンチャーコンサルティンググループ代表)が専務理事・事務局長となり、介護経営者17名が理事に就いた。

斉藤正行専務理事・事務局長は、「介護業

界は、各サービス・法人種別ごとの団体が多数存在しており、約170万人と言われる介護職員は各団体に細分化された形で活動。従来の発想を超えたパラダイムシフトが求められており、介護業界全体が「一団となる時を迎えている」と話す。

設立総会の時間は14時～17時で、会費は1万円/人。420名程度の参加を想定してい

「介護ビジネスの未来を創る」
週刊 高齢者住宅新聞
Elderly Press Newspaper

2018年(平成30年)
7月4日
第500号 (毎週水曜日発行)

(株) 高齢者住宅新聞社
〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15
☎03-3543-6852(編集部)
発行人 西岡一紀
年間購読料 22,680円(送料込・税込)

ホームページ
<http://koureisha-jutaku.com>